

発生年月	災害の概要
R1. 7	伐倒作業中、伐倒木の下敷きとなり頭蓋骨骨折、脳挫傷、肺気胸。5日後、事故が起因とみられる多臓器不全で死亡。
R1.10	伐倒木の集積作業中につまずき、傾斜約30度の斜面を約28m滑落。頸椎損傷。事故後約2か月後に死亡。
R2. 7	侵入竹の伐倒作業中、斜面上で足が滑り転倒。頸椎骨折。
R2. 8	傾斜約45度の斜面で除伐作業中、伐倒木が激突。頸椎骨折。
R2.10	バックホウで作業道開設の作業中、バックホウごと谷に転落。車外に投げ出された状態で発見、死亡。
R3. 7	伐倒木の玉切り作業中、玉切り直後に材が跳ねて左足に激突。左足脛骨と左大腿骨を骨折。
R3. 8	同僚が枯損木の伐倒作業中、伐倒方向を制御するためウインチ操作していたところ伐倒木が倒れ激突。左鎖骨及び左腕骨折。
R3.11	倒木を処理しようとしたところ倒木の下敷きとなり、背骨が破裂骨折、脊髄損傷。
R4. 9	同僚がかかり木を処理中、想定と異なる方向にかかり木が倒れ、右足首が下敷きとなり右足首骨折。
R4. 9	枯損木を伐倒しようとしたところ、隣接木にかかり木となったため押し倒そうとしたところ幹上部が折れて落下して背中に激突し骨折。
R5. 7	刈払機を持って斜面を歩行中、足が滑り3m程度滑落。右肩脱臼。
R5. 7	かかり木となっていた枯損木を伐倒したところ伐倒木が左膝に激突。左膝蓋骨骨折。
R6. 1	同僚が枯損木伐倒中、想定と異なる方向に倒れ頭部に激突。着用していたヘルメットが割れた上、頭部を20針縫合。
R6.10	薪割り機を軽トラックから降ろす際に踏み板が外れ、左手が落下した薪割り機の下敷きとなり10針縫合、爪の剥離。
R6.11	かかり木を処理中にかかりが外れて落下し脚に激突。膝下の骨折。
R6.11	伐竹の整理作業中に竹林内を歩行したところ足を踏み外して転倒し、左肩骨折。
R7. 1	かかり木となった枯損木処理のため元玉切りを繰り返したところ、枯損木が倒れかかり激突。骨盤5箇所骨折。